



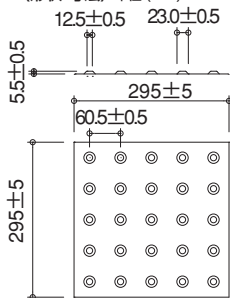
ステップガイド点字シート

下地塗料(アクリダイトVH-Y(S))を塗布したあと、点字シートを設置する貼付タイプで、きれいに仕上がり、耐久性・強度ともにすぐれています。

形状・寸法及びその配列

●浸透貼付型点字シート(TJ)

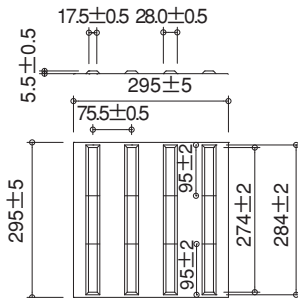
(形状・寸法) 単位:(mm)



- (仕様)
- ・材質シート……不織布
 - ・突起部……MMA樹脂+陶磁器くず(55%)
 - ・形状……ハーフドーム型
 - ・点状突起(並列配列)……25個

●浸透貼付型点字シート(SJ)

(形状・寸法) 単位:(mm)



- (仕様)
- ・材質シート……不織布
 - ・突起部……MMA樹脂+陶磁器くず(55%)
 - ・形状……ハーフドーム型
 - ・点状突起……4本

JIS T9251に対応

製品規格

●点字シート

項目	試験成績	品質規格
色相 目視	同等	色見本と同等であること
圧縮強さ kN/cm ²	6.050	JIS K 5655 8.18 準拠 0.802 以上
曲げ強度 MPa	85.23	JIS K 6911 5.17 準拠 4.903 以上
引張強度 MPa	26.35	JIS K 6911 5.18 準拠 2.942 以上
耐摩耗性 mg	64	JIS K 5665 8.17 準拠 200 以下
耐候性 目視	異常なし	紫外線蛍光ランプ法 200hの試験で異常のない事
すべり抵抗値 (BPN)	75	ポーダブルスキッドレジスタンステスターによる 50以上

●アクリダイトVH-Y(S)

項目	試験成績	品質規格
密度 (23℃) g/cm ³	1.6	JIS K 5600 2.4 準拠 1.7±0.2
圧縮強さ kN/cm ²	2.000	JIS K 5665 8.18 準拠 0.802 以上
可使時間 (23℃) 分	8	ゲル化による 5~15
硬化時間 (23℃) 分	25	指触による 45 以内
粘度 Pa·s	4.050	JIS K 7117-1 準拠 3.000~7.000
色相 (色差)	1.1	標準黄色見本との色差(ΔE) 3.0 以内
引張り接着強さ kN/cm ²	0.24	垂直引張り試験、破断時の荷重 0.049 以上
耐候性	合格	暴露 12ヶ月の試験でしわ、割れを認めないこと

●トップコートAD-23

項目	試験成績	品質規格
密度 (23℃) g/cm ³	1.0	浮きぼり法による 1.0±0.1
粘度 mPa·s	220	JIS K 7117-1 準拠 100~400
可使時間 (23℃) 分	8	ゲル化による 5~15
硬化時間 (23℃) 分	23	指触による 15~45

●色 黄色を標準色とする。[日塗工No.22-80V(No.308)マンセル値(参考)2.5Y8/12]

包装状態

●シート(TJ-SJ)



●アクリダイト



●AD-23



特徴

施工量/1日	100枚~150枚程度 人員5人
工期	養生時間が短く、大幅な工期の短縮が可能です。 作業終了時、休憩時、開放できます。
対応性	騒音も出ないので学校周辺・住宅街、夜間施工も可能です。
小規模施工	自在に加工できます。 マンホール部にも容易に施工できます。
コスト低減	掘削作業をすることなく、既設歩道への施工が可能です。 規制エリアを狭くできます。
メンテナンス性	ブロック単位で補修できる為、修復時も施工が容易です。
歩行快適性	白杖が引っかからない。色彩がはっきりしていて判りやすい。 ブロックと違い、スロープ状に美しく設置できます。
滑り止め効果	BPN 50以上 (ポータブルスキッドレジスタンステスターによる)
耐久性(歩道部)	耐候性、耐摩耗性に強く、接着性に優れています。
耐久性(車両乗入部)	横断歩道用点字「エスコートブロック」で 長年に渡り実証しています。
環境	掘削しないので建設廃材を出しません。 土壌汚染対策法施行規則31条第1項に定める 溶出量における環境基準のうち、カドミウム、鉛、 六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ふっ素及びぼう素 における基準に適合
処理	既設アスファルトと一緒にアスファルトがらで処理
認定	国土交通省 NETIS登録番号:KK-980015-V 愛知県リサイクル資材評価制度「あいくる」 認定資材番号 25)-2

●下地処理

- 旧設アスファルト、旧設コンクリート舗装の場合は下地処理は不要です
- 新設アスファルト舗装 [プライマーAD-46](#)
- コンクリート舗装 [プライマーAD-80](#)
- インターロッキング部 [プライマーAD-46](#)
- 陶板タイル・石板部 [プライマーJT](#)

⚠ 製品取り扱い上の注意

- 取り扱い上にあたっては、換気の良い場所で行ってください。
- 皮膚・粘膜または着衣に触れたり目に入らないように、適切な保護具を必ず着用してください。
- 取り扱い場所周辺では、火気・スパーク・高温物の使用は厳禁です。
- 使用済みのウエス・塗料かす・スプレーダスト等は、廃棄するまで水につけておいてください。
- 取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分行ってください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器は必ず蓋をして、一定の場所に貯蔵してください。
- 保管にあたっては、通風が良く直射日光のないところを選び水分や湿気を避けてください。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 製品をご使用の際には製品本体の注意事項及びMSDS(製品安全データシート)をよくお読みください。

浸透貼付型視覚障がい者誘導用標示「ステップガイドR」施工手順

横断歩道用も施工要領は同じです。



① 測量し、墨糸を用いて
作図レイアウトします。
(30.5cm~31cmで墨出し)



② 施工路面の水分、泥、砂塵等を
十分に取り除きます。
必要に応じてガスバーナー等で
乾燥させます。



③ マスキングテープを確実に貼り
付けます。



④ シートを置いて確認。
加工が必要な所は事前に切断
し確認します。

⑤ 下地塗料にBPO粉末(硬化剤)
を所定量添加し、30秒程度
かき混ぜます。
※下部から上部へかき上げるように。



⑥ 点字シートの貼り付けは
二人一組で行います。
下地の塗料は、確実に混合・
攪拌し、ヘラ・コテを用いて、
素早く均一に塗布します。
※下地材(アクリライト)の塗布量
が少な過ぎると、割れる原因に
なります。
(参考:密粒As 500g/枚)



⑦ 点字シートの白い部分が、
塗料で全面的に塗れるように
ヘラ等で軽く抑え、確実に浸透・
接着させます。
※シンナーや溶剤が付着した
状態で使用しないでください。

⑧ 点字シートの貼り付け後、
速やかにマスキングテープを
除去してください。



⑨ 下地塗料が完全に硬化した後
(約30~50分)トップコート
「AD-23」に硬化剤を入れ、よく
攪拌し、速やかに全面に
ローラー塗ります。
完全に乾燥・硬化させます。(約20分)
※シンナーや溶剤が付着した状態で
使用しないでください。
ローラーは使い捨てとしてください。

⑩ ヘラ、タガネ等を用いて
不良箇所を補修します。